

令和6年度学校自己評価システムシート（県立越生

目指す学校像 生徒一人一人の長所を伸ばし、社会で活躍できる「人材」の育成を目指す学校

重点目標
 1 主体的な学びによる基礎学力の充実と専門的な能力の向上
 2 豊かな心と自主的・自立的な態度の育成および進路意識の向上による進路希望の実現
 3 保護者や地域と連携した安心・安全な開かれた学校づくり

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	ほぼ
A	概
B	要
C	
D	不

学 校 自 己 評 価		学 校 自 己 評 価		
年 度	目 標	評 価 項 目	具 体 的 方 策	
1	<p>【現状】 ・全体的には学習環境、学習態度ともに良好であるが、ごく一部の生徒に学習意欲の面で課題がある。 ・欠点を取らせないための事前指導を重点を置いた指導により、自発的な学習に繋がらなれている。 ・ICT活用、タブレット端末の本格的な運用等に關する校内体制づくりのため、情報管理部署を新設し効果的な使用について検討を開始した。 【課題】 ・様々な問題を抱えた生徒の個々に合わせた教科指導を心掛け、徹底した基礎的・基本的学習内容の定着に粘り強く取り組む必要がある。 ・欠点を取らせないようするための補習体制の構築と業務調整をする必要がある。 ・ICT機器が授業に取り入れられているが、使用度合いを高める必要がある。 ・学年や教科の連携を図り、検定試験に取り組むみややすい日程調整や補習体制を構築し、職員負担を軽減を図る必要がある。</p>	<p>○学びの質の向上 ○学習環境の整備と学習意欲の向上</p>	<p>○基本的な生活習慣の向上 ○進路意識の向上と進路実現</p>	<p>○基礎学力不足の生徒に対する補習や適時・適切な課題を課す。 ○一人一人の生徒の状況に応じた基本的学習習慣の確立させる指導を行う。 ○学習成果を発表できよう日常的な学習指導をおこなう。 ○課題等の提出期限を守らせるための個々の生徒に対する指導を重ねる。 ○第1学年、第2学年の各教科においてICT機器を推進する。 ○英語検定・漢字検定等の各種検定取得の奨励と、そのための補習等の日程調整および業務調整する。 ○新校開校に向けて施設等の改修計画を検討する。</p>
2	<p>【現状】 ・大多数の生徒が着いてきた学校生活を送っており、基本的な生活習慣が身につけている。 ・さまざまな進路指導により、多くの生徒が希望する分野に進路を決めている一方で、自己理解が不十分のため適切な進路選択ができていない生徒もいる。 【課題】 ・特定の生徒が欠席や遅刻を繰り返している状況がある。精神的な課題を抱えている生徒に適切な支援をすることが喫緊の課題である。 ・進路先や就職先の情報を自主的に収集・分析できる能力を身に付けさせる必要がある。</p>	<p>○基本的な生活習慣の向上 ○進路意識の向上と進路実現</p>	<p>○家庭との連絡を密にするなど共通理解に基づく指導を行う。 ○挨拶の励行と言葉遣いの日常的指導を実践する。 ○学校活動に参加できている生徒たちへ最後までやり通すための声掛けをおこなう。 ○SC・SSWの活用、及び状況に応じた地域自治体との連携を図る。</p>	<p>○欠席、遅刻、早退数は減少したか。 ○日常生活の中で積極的に挨拶し、良好な人間関係を作れているか。 ○人間関係を構築するスキームを身に付けることができているか。 ○アンケート結果に生徒の自己肯定感の向上が見られるか。</p>
3	<p>【現状】 ・生徒の作品を展示してもらえらる地域施設との連携等、芸術科の活動を中心に広報活動の推進は図れたが、HPによる学校情報の発信がまだ不十分である。 ・渉外部を通し、PTAとは適宜情報交換することができている。 ・学校説明会は、感染防止の観点から時程や説明内容の工夫を行ったが、募集人員確保は厳しい状況である。 【課題】 ・本校HPについては、更新頻度と早期掲載を意識し、学校案内の充実を図らなければならない。 ・生徒募集活動として、地域の中学校・大学との交流事業等も検討していく必要がある。 ・地域での学校行事で地域の方々など「実際に見てもらう」機会をつくることで保護者・地域との連携を強化する。 ・学校説明会とは昨年同様の回数を維持しつつ内容の改善と告知のHPへの早期掲載に努める必要がある。</p>	<p>○教育活動の積極的な情報発信 ○募集人員の確保</p>	<p>○本校HP上での、本校の教育活動に関するHPへの掲載回数を昨年度以上に増やそう。 ○学校行事への関心を高めるため、保護者及び地域の方々への情報発信する。 ○生徒及び保護者が参加できる地域行事について、情報収集に参加を奨励する。</p>	<p>○HP更新回数を増やしつつ、様々なメディア使用を検討できたか。 ○保護者や地域から理解と協力を得ることができたか。 ○ポータルエリア活動へ参加する生徒が増加したか。</p>
			<p>方策の評価指標 ○①学習内容を理解できる生徒が増えたか。 ○②ICT機器の使用機会が増えたか。 ○③アンケート結果に生徒の学習意欲の確立が見られるか。 ○④課題等の提出期限が守られてきたか。 ○⑤アンケート結果により学習指導等でICT機器活用ができたか。 ○⑥各種検定試験に取り組む生徒数が増加したか。 ○⑦新校開校に向けた施設等の計画案が作成できたか。</p>	